

主催: 化学工学会播磨産業懇話会、(公社)化学工学会関西支部
後援: 姫路商工会議所、兵庫県立大学社会価値創造機構
兵庫県立大学 水素エネルギー共同研究センター

第41回 播磨産業フォーラム ～AIとデータ活用の最新の取り組み～

生成 AI をはじめとするデジタル技術の急速な発展（デジタルトランスフォーメーション:DX）は、従来の技術開発の様相を一変させつつあります。DXによって、材料や製品の生産性向上だけでなく、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会(Society 5.0)の実現が期待されます。2024年10月には「人工ニューラルネットワークによる機械学習を可能にした基礎的発見と発明」に対してノーベル物理学賞、「AIによるタンパク質設計および構造予測」に対してノーベル化学賞が授与され、AIの利活用やSociety 5.0がより身近に感じられるようになりました。

播磨地域の企業を主体とする播磨産業懇話会は、化学工業に関する学術・技術の振興を目指し、会員同士の情報交換や交流を目的として、播磨産業フォーラムをはじめ、若手技術者のための工学基礎講座、企業見学会を毎年開催してきました。今年度の播磨産業フォーラムは、AIやDXの専門家の先生方を大学・企業からお迎えし、生成AIの利活用に関する最新の取り組みについて講演していただくとともに、化学工業における物質生産や商品開発に対して生成AIがもたらす革新性・可能性について皆様と一緒に考える機会としたいと思います。

日時: 令和7年2月3日(月) 講演会 13:50～16:50 (受付開始: 13:30)

1. 企業におけるIoTシステム・ロボット活用の商品化開発事例について

兵庫県立大学 社会価値創造機構 教授

柴野 伸之 氏

2. 日立的考える生成AIの活用方法「アイデア創出支援サービス」(仮)

株式会社日立製作所 公共システム事業部

津田 香林 氏

デジタルソリューション推進部

3. AI画像認識システム開発の事例紹介とAI導入の注意点

兵庫県立大学大学院工学研究科 准教授

森本 雅和 氏

兵庫県立大学人工知能研究教育センター センター長

懇親会 17:30～19:00

場所: 講演会・懇親会: 姫路商工会議所 7F 701ホール (最大定員 120名)

〒670-8505 兵庫県姫路市下寺町4-3

<https://www.himeji-cci.or.jp/accessmap/index.html>

参加費: 講演会: 播磨産業懇話会・化学工学会・姫路商工会議所・兵庫県立大学: 無料

学生: 無料、それ以外: 5,000円 (当日受付にてお支払いをお願いいたします)

懇親会: 7,000円 (当日受付にてお支払いをお願いいたします)

参加申込方法・締切:

参加ご希望の方は題名を「第41回播磨産業フォーラム参加希望」とし、

1) 氏名、2) 勤務先・所属、3) 連絡先(住所、メールアドレス、電話番号)、

4) 参加資格(会員・関連団体・学生・会員外)、5) 懇親会参加の有無を明記のうえ

harimakonwakai@gmail.comへ令和7年1月27日までに申し込みください。

※お申し込み後2日以内にお返事がない場合、恐れ入りますが下記連絡先にお問い合わせください。

連絡先: 播磨産業懇話会事務局 田口 翔悟 (兵庫県立大学大学院工学研究科)

TEL: 079-267-4851

E-mail: taguchis@eng.u-hyogo.ac.jp